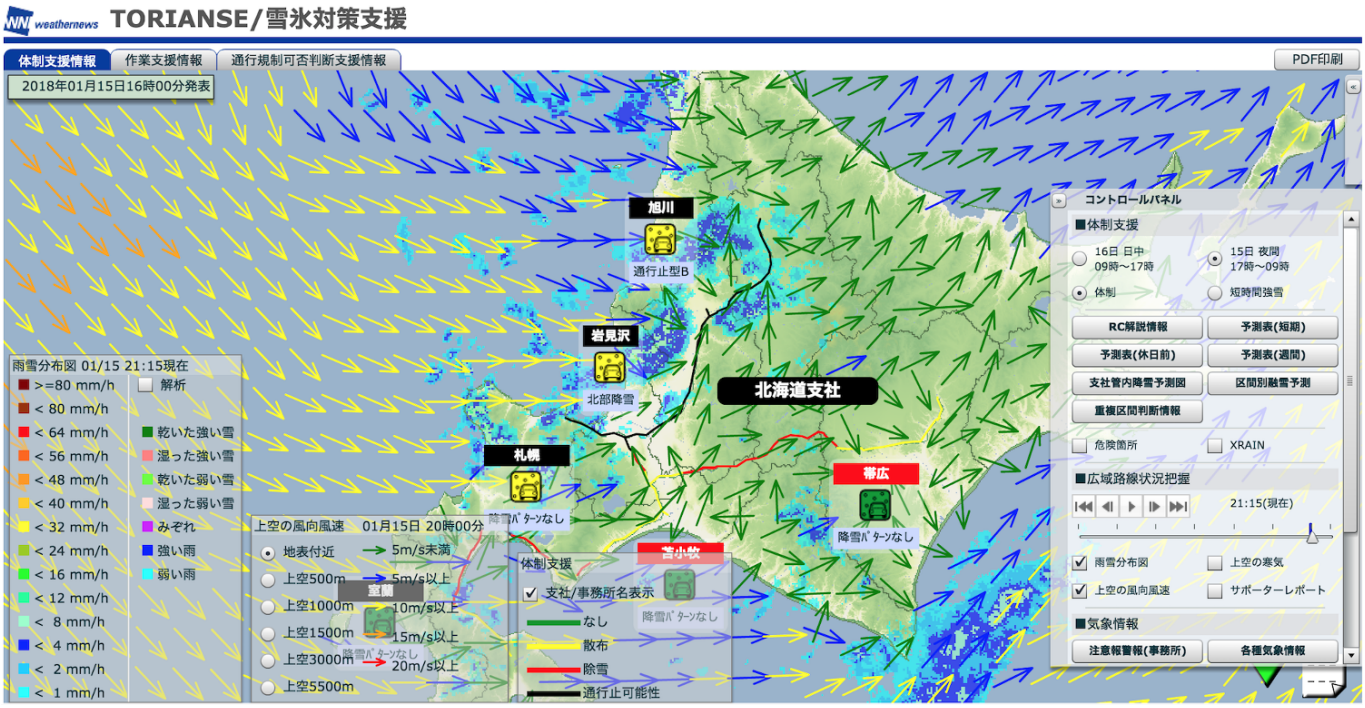
道路気象コンテンツサービス

独自レーダや解析技術を用いた道路気象サービス



ハザード

Cyclone Flood Cold Wave Lightning

対策目的

Prevention & Mitigation Preparedness

対策分類

Risk Assessment Infrastructure Technology Information & Communication Technology

技術分類

Hazard Identification Risk Monitoring River & Basin Road Information Gathering Information Analysis & Judgement Information Communication

ソリューションの特長

本技術は、道路管理に必要な局地的な現在の気象情報を、次のような方法で総合的かつ一元的に提供するものです。
- 従来の大型汎用気象レーダーではカバーしきれない低高度の狭い範囲の雲をカバーする小型ドップラーレーダーと
-
高高度の大型広域観測装置でカバーされる観測点間の、観測されていない局所的な現在の降雨・積雪分布を算出する技術。

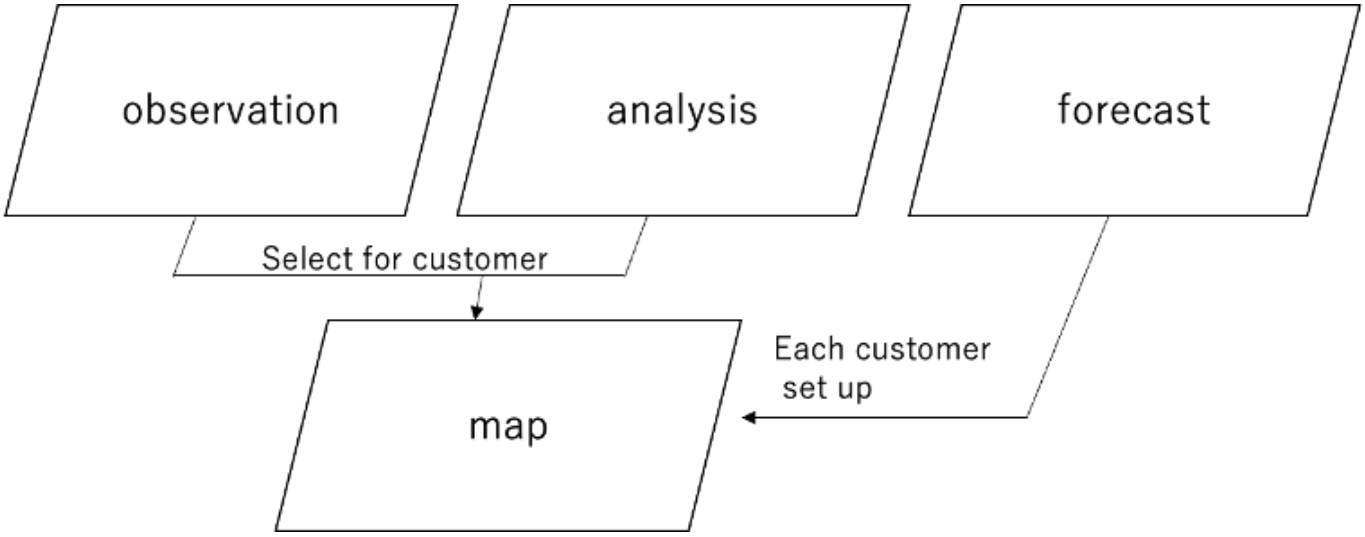
＜この文書は www.bosai-jp.org からダウンロードされました＞

また、道路管理に影響を与える気象条件と連動したリスクを3～4色で表示することが可能です。

ソリューションの図解

・各地域道路管理者の気象特性に応じて気象リスクを設定可能とする事や目的に応じて自由に目標データを選択することができます。

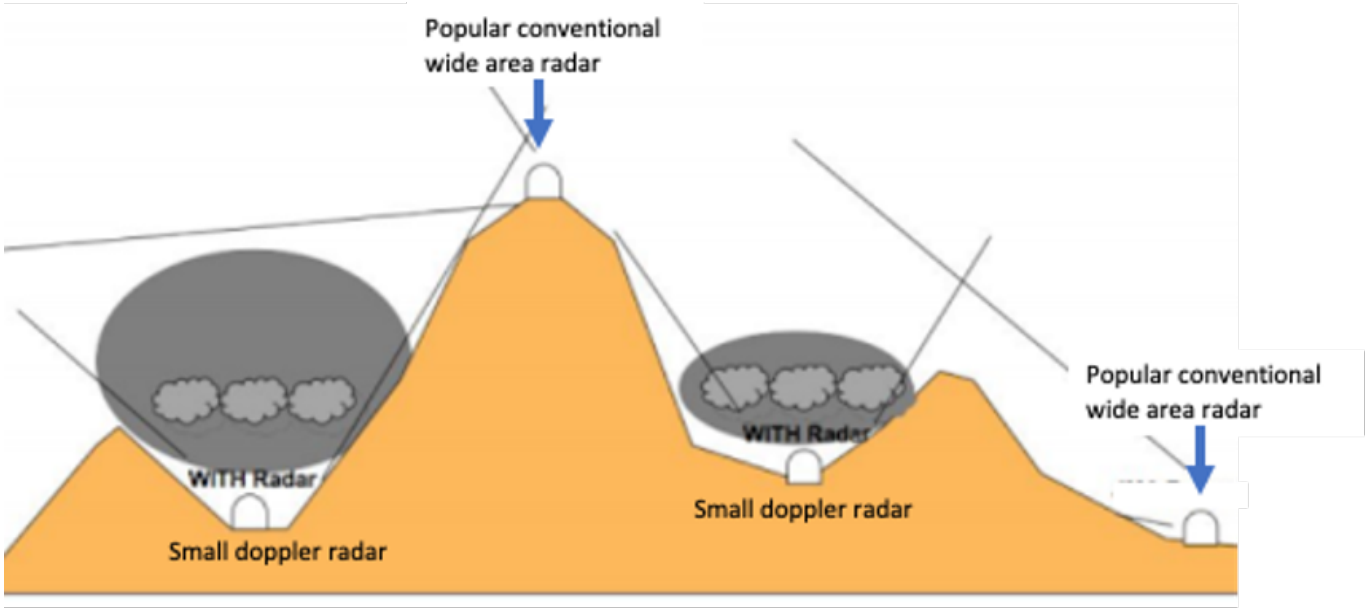
・気象データについては、複数のデータを重ね合わせることが可能です。そのため、使用シーンごとに必要なデータを選択することができます。



ソリューションの背景

<独自観測データ>
道路管理の気象リスクに関して必要なのは局地的な実況です。以下は、独自観測センサーの紹介となります。

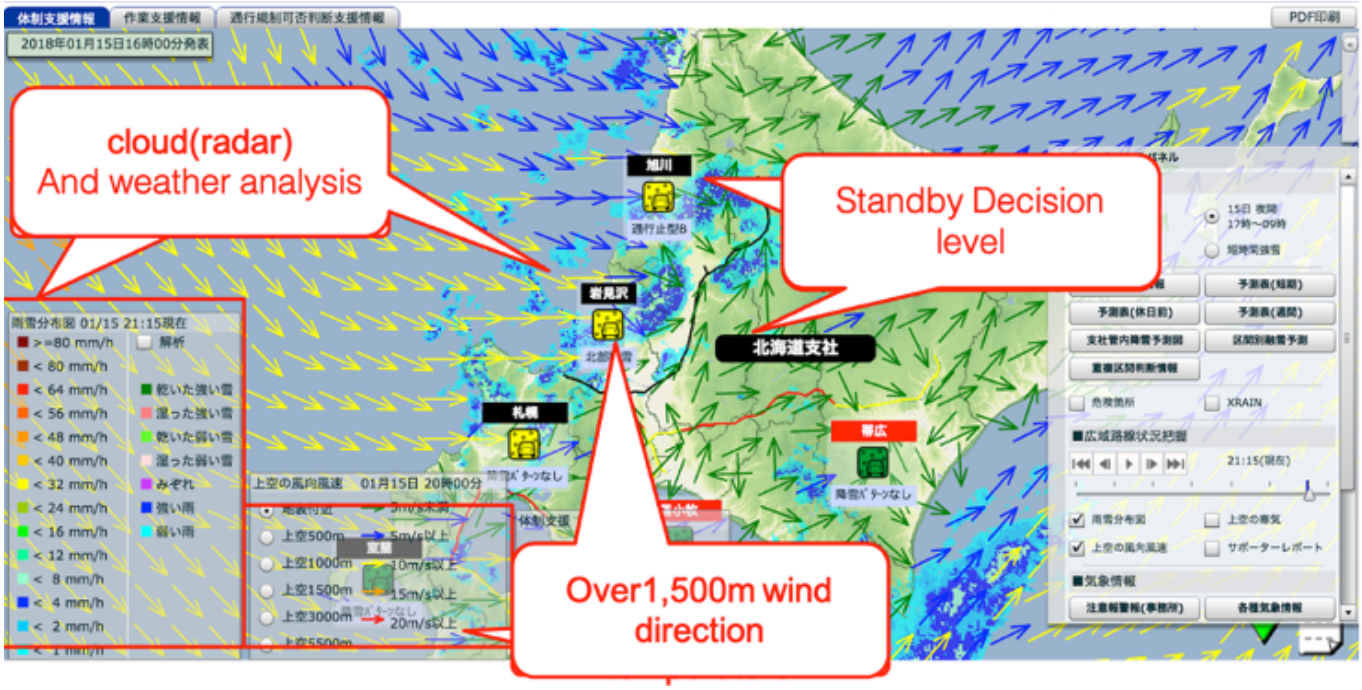
低高度で狭い範囲の雲をカバーする小型のドップラーレーダーを紹介します。これは、従来の大型の汎用気象レーダーではカバーされない地域の現在の降雨量と雪の分布を観測する技術となります。
このデータを道路気象システムに一元的に表示します。



<独自道路気象システム>
道路管理に必要なさまざまな情報を1つの地図に表示します。

＜この文書は www.bosai-jp.org からダウンロードされました＞

道路管理事業者が判断しやすく3色または4色のスケールで表示します。
また、道路管理者が必要とする気象データは任意に選択可能とし、小型ドップラーレーダや、道路に沿った気象予測を見る事が可能となります。



ソリューションの詳解

これにより、道路の管理を行う上の体制や作業判断に有効な情報として
利用できるようにしております。

ソリューションの実績や適用例

・全国の高速道路管理事業者
・地方自治体（20顧客以上）

企業情報

株式会社 ウェザーニューズ

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデン

Tel. : 043-274-5590

E-mail : jbp-share@wni.com

Website : https://jp.weathernews.com/

＜この文書は www.bosai-jp.org からダウンロードされました＞